

JARL

香川クラブ報

No. 421 平成30年10月15日



写真は ARDF 競技大会に参加された三好 OM 提供

J A 5 Y D E

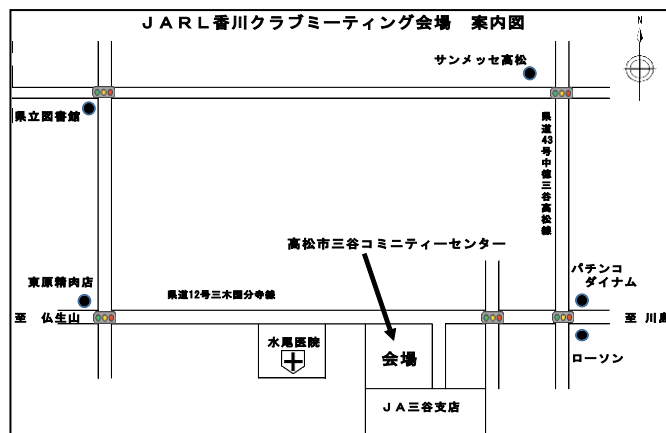
クラブミーティングのご案内

暑い夏も終わり朝晩は肌寒く感じられる季節になりました。11月には高松市震災対策総合訓練等の行事があり、続いて香川マラソンコンテストや忘年会の行事等についても打合せを致したくクラブミーティングのご案内をさせていただきます。

時期的に大変ご多忙とは思いますが、多数の御出席宜しくお願い申し上げます。

記

日 時： 11月16日（金） 19:00～21:00頃
場 所： 三谷町 高松市三谷コミュニティセンター
議 題： 1. 香川マラソンコンテスト
2. 忘年会
3. その他



平成 30 年度高松市震災対策総合訓練

毎年市内各地域を巡りながら、発生確率が高くなった南海トラフを震源とする地震に備えて震災対策総合訓練が今年も計画されています。高松市の地域防災計画に基づき市民参加型の震災対策総合訓練が行われます。私達 JARL 香川クラブは高松市との協定も結ばれており毎年参加しています。

記

日 時 平成30年11月11日（日）午前9時～正午
場 所 高松市一宮新池農村公園
訓練想定 平成30年11月11日（日）午前9時香川県全域に強い地震が発生し、高松市内で震度6弱を記録した。このため多数の家屋の倒壊、火災の発生、ため池の決壊、道路等の損壊、交通機関、通信施設等に甚大な被害が生じたほか、市内沿岸部に大津波警報が発令された。
参加団体 28機関 約1000人の予定

*当日は訓練番号4番9:20頃予定でJARL 香川クラブのアマチュア無線通信による情報伝達訓練を行います。この日は香川県支部のARDF競技大会が重なっておりクラブ員は二手に分かれて行事に参加することになります。訓練に参加する方は少人数になりますがARDF競技大会にも多くのクラブ員の方のお手伝い等が必要になるかと思います。皆様のご協力をお願い致します。

JARL 香川クラブ結成 70 周年記念式典・祝賀会のご案内

本年 10 月 27 日は JARL 香川クラブが結成されて 70 周年の大きな節目です。
昨年から計画された記念局「8 J 5 K A 7 O」の運用を終えて記念誌発行もいよいよ印刷製本中で式典当日、皆さんに記念誌と Q S L カード 1 枚を配布できる見通しです。
つきましては下記の通り 70 周年記念式典を執り行い、皆さんと祝賀の宴を催したくご案内申し上げます。（全員の方の参加を期待しています）

日 時 10 月 27 日（土）午後 6 時～
場 所 リーガホテルゼスト高松 2 階 時香
高松市古新町 9－1
TEL 087-822-3501
ホテル駐車場は 3 時間無料です
会 費 男性 5,000 円
女性 4,000 円

※ 尚 同封の葉書にて出欠のお返事を 20 日締め切り(必着)で
ご送付下さいますようお願い致します。

連絡先 JA5TFJ 横田 壽夫



The 19th World ARDF Championships in Sokcho Korea

J H 5 L Y W

ARDF 競技の世界大会が韓国ソクチョで開催されました。

世界各国から選抜された精鋭が集う最高峰の大会に棚ボタで参加することになり、これと与えられた運命と思い大会に臨んできました。

と言うのも、本来なら前年の全日本大会の成績優秀者から選抜されるのが慣例であり、徳島県で開催された当該大会にスタッフとして参加していた私には出場資格は無かったのですが、数年前より世界大会の参加クラスに欠員が生じた場合は、スタッフの中から欠員のあるクラスに限り推薦、選抜するという方向になり、スタッフで苦勞された人にもチャンスをという風に門戸が開かれました。私に与えられた選抜枠は M21 クラス。数年前に Reg 3 大会で韓国に参加した思い出もあり、思い切って推薦を受諾し世界大会に臨むことにしましたが、これがとんでもない無謀な挑戦であったことを思い知らされる結果となりました。

9 月 2 日 (曇り)

四国からの参加メンバー 3 人と共に松山空港から仁川国際空港に飛び、迎いのバスに乗車、3 時間余りの移動で 23 時頃宿舎に到着しました。

早速、ミーティングがあり就寝したのは日が変わっていました。

9 月 3 日 (曇り／雨)

各競技種目の練習会です。

午前中はスプリントと FOX オーリング。

午後からは時折降る雨に邪魔されながら、3.5MHz と 144MHz のクラシック競技の練習で電波の強さや周波数の調整をしました。

18 時頃から開会式がありましたが、あいにくの雨で予定されていたショーも取りやめられましたが、急きょ雨衣が支給され小雨降る中何とか終了することができました。

9 月 4 日 (曇り／晴)

競技一日目 FOX オーリング

私自身 FOX オーリングは 2 回目だったのですが、1 個目の TX を難なく Get。

ろくに地図を見ず走っていると目の前にゴールが……。改めて地図を確認すると入らなければならなかった道を通り越してあらぬ方向に向かっていました。

こうなると、もう支離滅裂。聞こえたと思ったら必要のない TX にたどり着いており、尾根が違うのに気づき藪漕ぎしたおかげで体力を大幅に消耗。やっと見つけた TX の番号を勘違いしたりして、今度は通行禁止道路を走行。審判員を横目に「ああ、これは失格だ」

と気づいたときはすでに遅し、それでも「どうせ失格でも全て Get しよう」と気を取り直して 2 個をすぐに Get。このぐらいの高低ならと無謀にも山道コースを選んだばかりに体力は限界に近い状態。足はつり、息は絶え絶え。そうなると思惑回路も断線しており、まだ 30 分以上あるのにタイムオーバーと思い込み、残り一個を Get せずゴールへ。全ての TX を Get することはできず、通行禁止道路の通行で失格となり散々な結果に終わりました。



9月5日（晴）

競技2日目 3.5MHz 帯クラシック競技

スタート直後から谷を一つ間違えて入ってしまい藪漕ぎする羽目に。

3.5MHz はほとんど反射の無いバンドですが、なぜか第 5TX が絞り込めず右往左往。大幅なロスタイムをしてしまい、結局 2 個も TX を取りこぼしてしまいました。

9月6日（晴）

競技3日目 スプリント競技

この競技は 3 回目ですが途中からバタバタしてしまい、おまけに第 F2TX が異常に弱く方向が確認できず右往左往。所要時間の半分以上消費し、やっと見つけたと思ったらアンテナが倒れており、スタッフが倒れていたアンテナを起こしていたところでした。何とか全ての TX は Get できたものの情けない結果に終わりました。

午後からは希望者は小観光に。場所は韓国旅行では今流行の”DMZ”厳重な警戒網を通るのに、その都度検閲がありなかなかたどり着けません。

かく乱放送用の巨

大スピーカ群や鉄条網越しに北朝鮮側を眺め、同じ民族なのにいがみ合わなければならない歴史に悲哀を感じました。

9月7日（晴）

競技4日目 144MHz 帯クラシック競技

もう足の張りも麻痺しているのか、前日までに比べると随分楽になりました。

スタート直後、高速道路の横断トンネルを見過ごしてしまい遠い方のトンネルをくぐる羽目になり、とんでもないロスタイムをしてしまいました。

電波はいずれも強く、尾根や谷を幾つも越えなければならずヘトヘトになりながらも何とか全て Get しゴールすることができたのですが、成績は散々なものでした。



競技日	参加種目	成績	所要時間	取得TX数
9月4日	FOX オーリング	失格	1時間53分10秒	8個／9個中
9月5日	3.5MHz 帯クラシック	31位	2時間13分29秒	4個／6個中
9月6日	スプリント	30位	48分13秒	12個／12個中
9月7日	144MHz 帯クラシック	29位	1時間44分52秒	6個／6個中

今回は棚ボタの世界大会への参加となりましたが、つくづく“井の中の蛙”であることと、世界トップレベルとの差を嫌というほど見せつけられました。

私など到底太刀打ちできないでしょうが、自分なりに今後も体力の維持と探査能力や地図を見る力を養っていかなければと決意を新たにしたところです。何時かまた機会があり選抜されることがあれば、挑戦したいと思っています。

9月8日(晴)

宿舎から仁川国際空港まで送ってもらい、私たち四国勢4名は市内観光に出かけ地下鉄やバスを利用し明洞を散策しました。

夕方、新川洞にある“ロッテワールドタワー”ソウルスカイ”(地上高555m)に移動して食事後、123階にある展望台からソウル市内の夜景を楽しみました。

この超高層ビルは世界第6位の高さを誇る建物とのことで、展望台からのソウル市内の夜景は素晴らしいものでした。

9月9日

仁川国際空港を後にし、松山空港に着いたときは大雨。

高速バスに何とか乗り込むことができ自宅に無事帰ってくることができました。

その間、日本では大型台風21号が大きな爪痕を残し関西空港が機能マヒ。北海道胆振地方では震度7の大地震で大きな被害が発生しており、北海道地方で開催が予定されていた全日本ARDF競技大会の競技開催予定であった野幌森林公園では倒木等で甚大な被害があり、公園への立入り禁止ということで大会は中止に追い込まれました。話は逸れますが、近年特に今年は日本列島至る所で自然災害が発生し、人的・物的被害は甚大となっています。

香川県は大丈夫という意識を少し考え直し、防災について真剣に取り組み“明日は我が身”とならないよう気を付けたいものです。



香川県支部ARDF競技大会

このARDF競技大会は平成28年度まで愛媛県と交代で北四国ARDF競技大会として開催してきたが、愛媛県がこれをしないことになり、四国地方でARDF競技大会が無い年は、香川県支部が単独で行う事となりました。その概要をお知らせ致します。

記

- 日 時 平成30年11月11日(日) 09:00～
- 場 所 高松市仏生山公園及び三谷三郎池周辺
- 種 目 ① 145MHz帯 A2A
(3.5MHz帯 スプリント競技の練習会を予定)
- 審判員募集 住所 氏名 コールサイン 電話番号 審判員資格者証番号
要資格者でなくても当日競技のお手伝いできる方もご一報下さい。

※ なお当日は高松市の震災対策総合訓練が高松市一宮地区であり、そちらにもスタッフとしてクラブ員が参加しますので、こちらの競技大会関係スタッフも少なくなっていますが、ご協力の程よろしくお願い致します。

※ 前号でもお知らせしましたが、今年は製作技術講習会が無くなりました。

※ また、2018年全日本ARDF競技大会につきましては、台風21号および北海道東部地震による影響でやむなく取り止めとなりました。

JARL 香川クラブ結成 70 周年記念誌最終編集会議

J A 5 T F J

去る平成30年9月17日（月・祝）13：00から成合町の「不二の屋」において70周年記念誌の最終編集会議が開催されました。この記念誌は70周年とあって、クラブ員の皆様から寄稿戴いた原稿のほか、過去の長い歴史から貴重な資料が集められ、それを1件ずつ編集員の皆さんの目で点検、修正など長時間を掛けて校正しました。そして別途皆様方のお手元にお届けする立派な記念誌の編集が出来ました。編集員の皆さんには大変ご苦労さんでした。沢山の資料の中から掲載するものと、今回は省略するものの分類も二度、三度にわたり取捨選択に迷いながらもクラブの伝統と歴史を念頭に作り上げたことをご理解下されば幸いに思うところです。

編集会議をひとまず終えて、その後、記念祝賀会会場をどこにするか。開催日の検討など、天野さんをお願いする事に決定しました。次に今年の高松市震災対策訓練の件、香川県支部 ARDF 競技大会担当の件、11月の定例クラブミーティングの件等について協議され、予定の時間となり会議を終了しました。



〔出席者〕 JA5MG/JA5AHM/JA5TFJ/JA5TOP/JG5JXW/JH5LYW/JI5XTP
(7名)

2018 年度香川マラソンコンテスト実施要領

J A R L 香川県支部では香川県内局の親睦を図る為、次の要領で香川マラソンコンテストを開催します。

〈期間〉

平成 30 年 12 月 1 日 (00:00)～12 月 15 日 (24:00)

〈参加部門〉

- ①個人局＝シングルバンド・シングルモードの部
電信……135KHz～10GHz 帯
電話……3.5MHz～10GHz 帯
- ②個人局＝マルチバンド・マルチモードの部
マルチバンド・電信の部
- ③個人局＝RTTY, ATV, FAX, SSTV、パケットの各部・マルチバンド
- ④社団局＝マルチバンド・マルチモード
- ⑤ニューカマー局＝マルチバンド・マルチモードの部(12 月 1 日現在で開局 5 年未満の局)
- ⑥SWL＝マルチバンド・マルチモード
- ⑦その他 3.8, 10, 18, 24MHz 帯は含まない

〈資 格〉 香川県内にて運用するアマチュア局及び

SWL (コールサインを持っている局の SWL 部門への参加は認めません)

〈交 信〉

- ①呼出し……電 話 「CQ 香川マラソンコンテスト」 電 信 「CQ TEST」
- ②コンテストナンバー…「RS(T)+発信市町ナンバー(または市町名)(8 市、9 町)」

高 松 市	= 3 6 0 1	宇 多 津 町	= 3 6 0 0 1 C
丸 亀 市	= 3 6 0 2	綾 川 町	= 3 6 0 0 1 G
坂 出 市	= 3 6 0 3	直 島 町	= 3 6 0 0 3 C
善 通 寺 市	= 3 6 0 4	三 木 町	= 3 6 0 0 4 B
観 音 寺 市	= 3 6 0 5	土 庄 町	= 3 6 0 0 5 C
さ ぬ き 市	= 3 6 0 6	小 豆 島 町	= 3 6 0 0 5 D
東かがわ市	= 3 6 0 7	琴 平 町	= 3 6 0 0 6 A
三 豊 市	= 3 6 0 8	多 度 津 町	= 3 6 0 0 6 B
		まんのう町	= 3 6 0 0 6 F
- ③香川県内局間の QSO のみ有効

〈注意事項〉

- ①同一局との交信は同一バンド内では 1 交信のみ
- ②クロスバンドの交信は認めない
- ③パケット通信によるナンバー交換はチャットで行いデジピートによる交信は認めない
- ④2 波以上の電波の同時発射はすべて禁止する
- ⑤総務省告示のバンド使用区別を守りレピータ及びメインでのナンバー交換は絶対にしないこと
- ⑥電波法を守ること

〈得点、マルチプライヤー〉

- ①得点 完全な1交信を1得点とする
- ②マルチプライヤー
各バンドで交信した異なる市町の数
- ③日数マルチプライヤー
交信日数（ログ提出部門の日数で最高は15日）
- ④総得点…（各バンドで得た得点の和）×（各バンドで得たマルチの和＋日数マルチ）＝総得点

〈ログの記入方法〉

- ①ログ及びサマリーシートはJARL制定（A4）のもの、または同様式のものを使用し、バンド別に整理し交信順に記入する
- ②サマリーシートはログの上部に付けホッチキスで止める（複数の局を同封する場合は1局ごとに綴る）

〈失 格〉

- ①電波法またはこれに基づく命令及びコンテスト規約に違反したとき
- ②提出書類の不備
- ③虚偽の報告をしたもの

〈締切日・提出先〉

- ・平成31年1月5日（必着）
769-1101 三豊市詫間町詫間 4673-1 加藤 秀和様方
香川マラソンコンテスト係
- ・電子ログ（E-mail）による提出の場合、所定の様式（JARL Web を参照）で作成したデータをテキストメール（添付はダメ）として、件名欄にコールサインを記入して提出先アドレス kagawa@jarl.com に送信してください。到達確認の返信メールを送ります。

〈発 表〉

- ・平成31年2月発行のJARL 香川県支部報

〈入 賞〉

- ・入賞は各部門ごとに参加者数に応じて

〈表 彰〉

- ・平成30年度のハムフェスティバル in 香川にて行います。
（平成31年3月24日 丸亀市『アイレックス』で開催予定）
- ・当日出席出来ない方は代理を依頼するかJH5GTO渡辺（087-886-1198）まで引き取り方法について連絡くださいますようお願いいたします。

★日数マルチ8日でFBな賞品

今年もコンテスト参加者の内「日数マルチ8日以上ログ提出者」には、抽選でFBな賞品が当たります。

★当コンテストに関する一切の権限は、JARL香川県支部コンテスト委員会が有します。
なお、ルール等の問合せは「JARL」支部長まで。

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はFAXか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

今年はクラブ結成70年(1948年10月結成)になります。

そこで、更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。

クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J G 5 J X W	坂 井 進 史